

水源禅師法話集 72

(2017年4月29日 大阪合宿1日目)

2017年11月19日

一乗禅の会



質疑応答

今世、来世と続く修行はカルーナ、愛の心を大きくしていく事

【水源師】

何か質問ありますか？

【参加者】

お腹で自然に呼吸するだけで、観るとか気づくとか、そういう事はまったくなくて、ただ、自然にお腹で呼吸する？

【水源師】

体で覚えていきます。

【参加者】

分かりました。有難うございます。

【参加者】

例えば、今修行しています。修行をして、禅定、先生のように五自在を得たと。それで、次の世に行った時に、例えば 30 歳になるまで、禅定と言うのは出現していないというか、次の世に行った時に五自在を得るまでに、努力が必要なのですか？

【水源師】

やっぱり、この世でしっかり修行しておけば、次の世で修行が早く進むという事になりますけれど。やっぱりお釈迦さまの前世の強烈な修行とか、それを見たら、ある時は普通の商人なのですね。ただ、商人として一生懸命、欺く事をしない。欺く事をしないで、ただ淡々と生きていっているわけなのですね。例えばまた、心は素晴らしいから、神木になったりする。神木。木の神様になってジーツと観ていたり。そこでもやっぱりジーツとお猿さんとかヤギさんとかキツネさんの状態をずうっと観ているわけですね。

結局、カルーナ、愛の心を大きくしていくわけですね。ずうっと。時には奥さんが浮気して、それを見つけた時にグアーツと、非常に相手にも奥さんにも怒るけれど、殺すとかそういう事はしないわけ。それによって相手も生かし奥さんも生かし、自分はずっとそれで平常心で生きて行くわけです。という風に、本当の自己の体験したお話をしているわけです。如何にして生きるかと。菩薩様でも時には苦しんだりそのくらいするのだから、私達もできるだけ怒り狂わないで生きていきましょう。

本当の事(ジャータカ物語)と社会を統制する事とは違う

だから、その法律で書いている様に、今アメリカで何だかんだと全ておかしくなっているわけですね。そういう風に人間は出来ていないわけ。それぞれ、一人一人の心の中の解決で、心を成長させていくという。

だから、ジャーカタ物語を深く読めば、今私たちが考えている様な、神の掟があつてとか、あれは殆どまやかしになりますね。そういう事はないわけですね。ただ、そのホーリーローマンエンパイア(聖ローマ帝国; Sumerian 文明6, 000年前より続く、Nippur Tablet バク

ダットの北で発見の ENKI TABLET では 45万年前よりの歴史文献)と言って 3200年前、そういう風に人を如何にしてコントロールするかという方式が、その今のキリスト教、イスラム教、ユダヤ教の原点の、人をコントロールするという事と、宗教的に進化するという事は全く別の事で、非常に小さい人間の心をこう規制して機械的にやれば進化する、それはありえない事を言っているわけですね。

だからお釈迦様が冬の雪の上で修行したりして。それで昼はこう蒸し風呂の様な中でずっと座って、挙句の果てに地獄に行く事を観たわけですね。だから、私たち人間が考えて「これが正しい」と言う事と、デモクラシーは真理ではないわけですね。そこを勘違いしているわけですね。皆が「そうだ」と言う、それと真理とは全く関係ない事であって、歴史上素晴らしい方の叡智によっていることが分かります。

だから皆が「そうだ」と言って核戦争をやろうとしているでしょう？それが私たちのなれの果て、いつも。それを繰り返し、繰り返し超文明が何回も潰れたわけですね。アトランティスにしる、ムー大陸にしる、それだけでなく火星と地球大戦争をやった tablet 文献、その痕跡があるわけですね。それを全部カットしているわけですね。それを見たら、ハテナ？という事を考えるから。何故か？と。お釈迦さまはそれを超えるような強烈な行をしているわけですね。本当の生きるという事について。

ただそれが、こうであればこうなるという風な事をただ押しつけているわけですね。それは本当の事と社会を統制する事とは違うわけですね。社会から離れたら異端者で殺されるけれども。まあ、その中でただ淡々としてお釈迦さまは、徳を、徳ですね。徳！！今は徳を失くするような社会であって。今の社会は、地位・名誉・権利とかそういう事が素晴らしい事であるように皆さんをコントロールまっしぐらですね、特に AI はとても危険ですね。

最初、ドナルド・トランプさんが良い事を言っているけれど、何か彼はもう麻薬患者みたいな行動をし始めて「おかしいな？」と。非常におかしな行動をし始めて。それで、アメリカの方も「こりゃ、おかしいな」と今なっているわけ。結局、クルーズミサイル 59 発、ボンボンッとシリアに撃つてみたり。それも、前にイラク攻撃した時にそれは嘘の話で攻撃をしたわけですね、大量殺人兵器がそれも無かったわけですね。それでその責任はなし。「カダフィを殺害してリビアをこれからデモクラシーにする」と言って、いまだに戦闘が続いていますね。

あの時リビアでは誰も彼も一人当たり年間 500 万～600 万円を貰っていたわけですね、今は水道なし、病院なし、もう殺戮の連続なわけ。その時グリーン革命だと西洋で大きく宣伝を行っ

たでしょう？またウクライナもそうなの。オレンジ革命とか言って。で、隣の韓国もパククネ大統領が弾劾を受けて刑務所かどこかに行って、その時に今度北朝鮮が戦争をやると。アメリカがボーンと来て、大変な事になるわけですね。

【自分の目を開く】お釈迦様の間違いのない手法によって正しい情報がわかる

国民とはそういう事。もう重箱の隅を突いてから、それがね、結局ホーリーローマンエンパイア 3200 年の歴史上、それこそ陰謀なわけ。陰謀でドンドンドンドンやって、戦いにつぐ戦いでディバイデッドコントロール (Divide and conquer: 分割統治)。ところが私達は、考えさせない様に見せない様にずっと教えられてる、来ているから。それで私が小さい時は人類史がたった 5000 年。それ以上なし？？？とても信じられなかったです。

ところがその後 7000 年、9000 年、今 Gobekil Tepe といってトルコに 1 万 2000 年前の遺跡が発見された。巨大な 20km 四方の遺跡が。それから月の裏にはそういう建物の遺跡もちゃんと見えるのだけれど、それも全部隠して。これはどういう事か？全て隠し、隠していつて情報を与えないわけですね。正しい情報を。それもまた正しいかどうか分からないでしょう。だからお釈迦さまの手法は、まず自分の目を開くという、体を通して間違いのない手法を教えられて。そこからずうっと見ていけば、この情報は正しい、あの情報は正しくないという事が分かるわけですね。

特にローマンカソリックのカーディナル (Cardinal: 枢機卿) の帽子はね、魚なわけ。魚。魚が口を開いて。それはね、スミアカルチャーのお坊さんは 6000 年。魚の衣装を被っているわけです。だからその流れなわけなのです。という情報が皆さん、分からないでしょう？だから例えばエクアドルのキトに行けばね、その教会に行けば、魚の様に、ちゃんと開いている。中には目みたいな物も付いているし。鱗の代わりがこうヒラヒラになって。それはカーディナルだけが被れる帽子。

という風にこう歴史を全部隠してしまうから、特に東洋は全然分からないものだからね、何でも YES、YES になって、今、おかしくなっているわけです。ところが東洋には東洋の素晴らしい文化もあるし、考え方もあるわけ。特に「徳を積む」とかね、「人様に悪い事はしちやいけない」と。ところが、そういう事を教える人がこの日本とか、韓国、中国とか、ずうっと何千年にも渡って居るものだから、根底がしっかりしているでしょう？

ところがメキシコとかそういう所は、アズテック (アステカ族) のお坊さんとかマヤ文化のお坊さんが全部抹殺されたから。その後にイエズス会の人達が来たから、もう殺し合いみたいになってますね。ボンボンボンと銃撃戦とか麻薬戦争とか。さっき言った様に、もし教える先生がいない土地には、そういう悪が凄くはびこるわけですね。本当の事を教える先生がいない。いるとしたら、シャーマン的な人だけけれども。それはジャングルの中では正解だけれど、広い町の中では正解になるかならない。殆ど、許容範囲が大きいから、包容しきれないわけです。それが現状です。

ところが心は非常に進化しようとしているわけですね。お釈迦さまは、空前絶後の時空を経ての教えだから、全部スーッと入ってしまう。さっき言った様に、本当に法随観とかそういう方法をお釈迦さまは教えているわけですね。そこを通して見れば、非常に明快に良く分かります。その上でこういう文献を読んでいけばね、「あ、なるほど」と。もう時空を越えて宇宙を越えて見え始めますからね。ずうっと強烈な超時空を超えてね。

無限の、無料のフリーエナジーがあるのに、無駄な事ばかりさせられている私達

それで、そういう事をして自分だけではなく、その手法で、今度バイブレーションというのかね。バイブレーション。この DNA は全てバイブレーションなわけです。こうあるでしょう。あれは全てエレクトロマグネティック(電磁)の写しであって、それが全部こうして私達が出来ているわけです。という事が、この身体と、それから実際のフリーエナジーという。本当は初めからないわけです。原子力発電はいらないのです。本当に無限の、無料のフリーエナジーがいっぱいあるのだけれど、それを使わせない様にしています。

つい最近、それが Free Energy の情報がドンドン出始めて来てね。私が小さい頃、よく水を水素と酸素に分解するわけです。学校で教えられた方法は、銅と亜鉛とその中で塩酸を入れて分解してと。ところが、海水でね、海水あるでしょう。それを 12V の電圧で、ポジティブ (+) とネガティブ (-) で水素と酸素が出て来るわけです。そういう風な基本的な事を教えないわけです。それが何故か今出て来て。それから磁石あるでしょう？あの磁石で無限の動力が出来るわけ。もうロシア、中国、アメリカも開発して、もう宇宙船に載せているみたい。

だから、私達には無駄な事ばかりさせるわけです。私は特に自動車関係でその当時、エンジンを作ったりとか、そういう事ですぐ外国に行けたけれど、非常に疑問に思った事は、「こういう毒素の塊で、本当にこれで？」と私はとっても疑問に感じたわけですね。その最先端で食べているのだけれど、非常に違和感を感じて、「これは危険なものだ」と思いながら。それで食べさせて貰っているのだけれども。

今、車がなければ動かない様にしているでしょう？本当に無駄な事をしているなど私は思っているわけです。皆さんは分からないから、そのまま生活しているでしょう。便利な様で。ところが、これほど無駄で無茶苦茶な事をさせているという事は分からないはず。私は内部全部設計して作って直して、見ているから分かるわけです。必ず故障する様に出来ているし、それを直す力があればいいけど、直すチャンスもないし。莫大な金が掛かっていくと思いますよ。それで、100 万円のを無料でなげる(捨てる)しかないしね。

だから、私は 100 円で買った車を 10 年使って、もう直してちゃんと今でも働いているわけです、車検なしの社会なのです。ところが、一般の人はそういう知識を教えられないものだから、もう本当に締め付け。何から何まで、ローンとか。出来ない様に出来ない様にしているものだから、先が見えない。出来ないという事。

だから今世では一生懸命【徳】を磨いて、【心】を磨いて行けば良い

ただ、そこで本当にただ素直に瞑想とかね、こうして集ってやっつけていけば必ず良い事があると。でも、それはテクニックであって、最終的には心になるから、直接心を磨けばいいという事になる。それも間違っただの磨き方ではなく、これをやれば必ず涅槃に達するとか。その方法はサティパッターナ (satipaṭṭhāna:念処経、四念処経)。確かにそれは達します。その手法の前段階として、私が皆さんにこうして教えていっていますけれど。特にチッタヌパッサナー (心随観) ですね。やっぱアメリカ人の74歳のトムが30年間やって、過去2年半私に出会って、今はもう相当な所までいっています。つまりバイブレーションに出会った時に、それがこう発火するというかね。それまでジーンと我慢して我慢して彼なりにやって来たわけですね。そこが大切なわけです。

だからこうして、今この世でね、そういう風な所に行かなくても、一生懸命徳を磨いて心を磨いていけば、必ず神木とか海の神とか山の神とか、また天界に生まれて、もの凄いい所に行くのだけれども。逆に金、金、金で人を殺めても殺しても何でもいいという方向に行けば、デバダッタみたいだね、最終的には地獄に落ちて行くと。何時でも縁によって、何時でもお釈迦さまが傍にいるわけです。これもまた因縁なわけ。考えられない奇跡なわけ。絶対、こういう高德な人の側に、どうしても必ず出会って行くわけですね。これがまた摩訶不思議な事。だからここでは、考えられないわけ。どうしてこういう超悪党がいつもお釈迦さまにくっついて、いい思いをしていくのか？いい思いと言うか、時には大臣になってみたりですね。で、お釈迦さまをいじめてみたり。私達が考えている理論では、分からない様に出来ています。特に数学的にも「 $1+1=2$ 」という、誰にも分からない。これは。宇宙人の数学は全くまた別。テスラの数学もまた全く別で。ニコラ・テスラの数学で、今有名な「タイル数学」というのが出来ていますけれど。タイル数学。やっぱり、それみて、超最新の物理学をみたら、やっぱり彼のモデルになっていくわけですね。それは、1, 2が実体で。3, 6, 9は絶対この世とは関係のない数字で、4, 5, 7, 8が実体相の数字です。ゼロポイントはあるけれど、ゼロは無い。これがタイル数学で、これが宇宙人の数学のわけです。

だから、もうキトンとするでしょう？ $0 \cdot 1 \cdot 0 \cdot 1$ ではない。その世界は非常にキッチリ出来ているけれども、心が進化出来ない。私達の心は、ワンコちゃんとかネコちゃんとか殆ど変わらないわけです。その代わりこの身体で進化できるわけです。実に摩訶不思議な事に。地球外宇宙生命体になれば、100万年、千年、万年とか、いっぱい差があるはずですよ。もう身体のDNAの仕組みが同じであっても、それを長くするとか小さくするとか伸いうテクノロジーがあるみたいだけれども、それをやってもただ生きてること。

最終的にそういう話を聞いたら、何の為にといったらやっぱり、心の進化、コンパッション、カルーナ、慈悲の世界に入っていかなければいけないと。一緒の事なの。一緒の事。だから、それから反した場合には、他の生命体からみたら、私達は豚ちゃんとか鶏を食べるでしょう？彼らにとっては、そう(家畜)としか見えないわけです。ここが非常に難しい。魚を食べるとか。だから魚もお話をするし、鳥もお話をするし、わたしが飼ってる犬とか猫とか魚あるでしょう？死んだら絶対食べる事は出来ないけれど、葬って「ありがとう」と。それがまあ、スーパーマーケットで売ってる凍ったお魚とか、「これ、食べたいな」と食べてしまう(笑)。そういうまあ

、不合理な。野菜だけ食べればいいのじゃないかと。

ところがね、「Voynich Manuscript (ヴォイニッチ手稿)」といって 1500 年代に書かれた jesuits、イエズス会、有名なイルミナティの原型のそういう門閥があるわけです。カソリックの中でも。それが今最も力持っているけれど。1200 年辺りに書かれたか、1400 年辺りに書かれた本だけれども。それを解読した人間は誰もいないわけ。「ニイタカヤマノボレ (真珠湾攻撃時の日本海軍の暗号)」というアメリカの暗号を解読した人も一生懸命やったけれど、それが出来ない。それで、つい最近ロシアの数学の集団が何とか。「この言葉は英語とドイツ語とスペイン語とイタリア語とラテン語、二つを掛け合わせて、母音を抜いた言葉で書かれている」と。その内容を見たら、何時ニンニクの種を植えて採るのかとか、何時ポピー、ケシの種を植えてそこからアヘンを採るとか。そういう事のあれであると。

ところがわたしがその図鑑を見た時には、これは南米のね、シャーマンの奥伝の事が絵に描かれているわけです。数学者はこれが何を意味しているか分からないけれども、私から見たら「わお、これは大変な事が書かれている」とすぐ分かります。

だから、この世は摩訶不思議に出来ています。摩訶不思議な世の中に。それが摩訶不思議に見えない様にしているわけ。私が小さい時にはね、「チンチンランラン♪」って雪の上を雪馬車で乗って町に行っていたわけ。その時に「車は一人一人持って、雪の上を走って、飛行機は飛ぶ」って(言う)、と、「そんなばかな！嘘キチガイ」とか言われるわけですね。特に「将来は水を売って、売り買いして飲む」って、(当時の人は)皆ゲラゲラ笑って「そんな馬鹿な。幾らでも水は飲めるじゃないか」。ところが、今そうになっているわけです。私の小さい時、現実にそういうことが起こってね、冷蔵庫なんて考えられないし。飛行機は飛んでるけれど、自由に行ったり来たりとか。特に皆、セルフオン(携帯電話)使っているでしょう？こうしてね。ハンドフォン。そんな空想小説的な事を言ったら、馬鹿にされるくらいでさ。特に人工衛星が飛ぶとか、ところが何とマルキチなわけ。

という風に、その時代から見たら、完全な夢の世界。こっちから見たら、「そういう世界があったのか」と。それが私達の本当の姿なの。ただ一つ、そこで違わないのは「良い人は良い人。悪い人は悪い人」。どの様であっても。だから、そこをお釈迦さまが言っているわけです。大金持ちであっても貧乏であっても、それは人は人で。ただ良い人か悪い人かだけが決定するわけです。次の世でどういう風になるか。で、そこで法随観とかね、受随観とか得るチャンスがあるわけですね。そういうふうに関心を丹精する事によって究極の教えに出会えるわけです。

だから今、私達がこうして皆さんと座ると言う、今一緒に座っているでしょう。これ本当に凄い事なのです。本当に！凄い事。この経典を読んでいけば。ハアーツと。それが、凄いという事が全く分からないでしょう？「ただ、普通の事で、座っている」、そんな事ではないのです。この地球が吹っ飛ぶくらいの凄い事を私達は今やっているわけです。このやっているおかげで、心と心が続いているものだから、これは宇宙人も皆知っているようです。科学者も知っています。心と心は通じ合っています。だからここで、皆さんがやっている事は大変な事なわけですね。実は、何とも無い様だけれど、なかなか出来ないわけですね。

だから私もこうして皆さんと一緒に座ったら、スーッと垢が取れて行くような感じで、「ああ、

嬉しいなあ」と。いつも逆に私の方が皆さんからお力をいっぱい貰っている様な感じで。という事なのです。想像を絶する事を私達は今しているわけ。という事が全く見えない様になっています。

だからね、「あまり何も考えないで、ただただ座って下さい」と言うわけです。だから、アメリカ人のトムにそういう事を教えて、彼もただただ座って行って、バーンツと体感を得ているわけね。またこれからも、Ecuadorに行くけれど。体感というのは滅多に手に入らないのだけど、教えられました。



どういう風にして生きて行けば良いか？ それは【お釈迦様の教え】以外にない

【参加者】

お釈迦さまが、「メッタの心は果てしが無い」と。本当の事として、心が果てしが無いのか、それとも仏陀だから果てしが無いのか？ 僕らの心がはまだそこまで行っていないのか、どちらなのかな？

【水源師】

考え切れない(笑)。この大会の海水の水の分子、何個あるか分かります？ 数えられる？ そこ、そこをあなたは質問している。ところが仏の、ペチカブツダとかそこが見えるわけです。バーンと。何個あるか。何個あるかまで、それだけ凄い事なのです。

【参加者】

それが、心を磨くということ？

【水源師】

いや。磨くというよりは、そうになってしまう。自然に。その恩恵を人に与えるわけ。だから、ある王様がね、お酒が大好きだった。強い酒ね。普通の酒ではなく、とっても強い酒が大好きで。酒を飲んで、今日は金曜日だから、肉屋さんはないわけ。金曜日は殺さないから、肉が手に入らないわけ。それから、その妃がね、子供に綺麗な服を着せて「お父さんと遊びなさい」と。そしたら、遊んでいるから、そういう事を忘れてただ飲んで寝るでしようと思ったら、ところが、王様が「いやあ、何か物足りない。肉が無い」と。料理する人は「肉がないから、肉の料理が出来ません」と言ったら、息子をバーンと殺してね、「これを切って料理してくれ」と。で、ワーツと食べちゃったわけ。だから本当の話ですよ。

それで、この人は、絶対にその後は、一切強い酒は飲まない。何時の世でも。という風な誓いを持っているわけ。で、そういう風に聖人になって、この世で「盗みをしない」、それから「強い酒は飲まない」とか、4つの戒を持っているのはあるお釈迦さまの生前の時代には誰もいないわけです。それでもそういう位に上がっているわけ。もちろん、地獄に落ちたかも分からないけれど、落ちてなくて逆にそういう高い位に上がってしまっているのです。その聖人はという風に分かるわけ。で、その人のおかげでその国が助かったわけです。

と言うのは、デバダッタがね、お釈迦さまに素晴らしい庭園を造らせた時に、王様に中傷して「お釈迦さまは非常に悪い人間で…」と、困らせたわけ。「造らなきゃ、殺される」というので。最後にこの庭園を守る人間が必要だと。その時には4つの戒を守る、盗みをしないとか、お酒は飲まないとか、4つの戒を守る人間が必要だと。お釈迦さまが「そういう人間はあり得ない。知っている限り」と。天界のサッコー(sakko: 帝釈天)、王様が来てね、第二天から来て、「どこどこにそういう人間がいる」という人の話だった。過去にそういう事をして、それから4つの戒を絶対に守って、そこの庭園のキーパーになったわけ。

その後で、デバダッタが今度は全てお釈迦さまを殺すための陰謀を企てたわけですね。

それでそれがバレて、今度は皆から叩かれて、石で頭割られて、糞溜にボンと放られたと。それでもまたデバダッタが出て来るわけ、お釈迦さまにくっついてね。最後にはソタパナになったわけですね。何回殺されて、悪い事をして、くっついていく因縁によって、ソタパナ＝預流果の域に達してしまう。私たちには分からないわけですね、この因縁というのは。魑魅魍魎の。というのは、過去に無量の時間を私達は経ているからね。そう簡単に一言で「ああだ、こうだ」と言えないわけ。それを全部消して、この世、今ここだけで、後は無しとなったら、正解だけれども…そうはなっていない。

特に、バチカンが1950年代に、クロノバイザーという機械を作ったわけです。タイムマシン。クロノバイザーで見えるわけ、未来の世の中と。ところが、そういう文明を持った宇宙人がいて困るのは、こっちの時間帯でやっている時に、そういう物が来たら、流れが変わってしまうわけです。行くべきところが行けないわけ。だから、ノストラダムスは絶対に時間を教えない。時間を教えたなら、皆待つからね。特につい最近、ミャンマーの女性の政治家がいるでしょう。

【参加者】

アウンサン・スーチーさん。

【水源師】

そうそう。予言によって、「この人がいれば絶対に今の政権が潰れるから」と。特にヤンゴンでは。その軍事政権がその占いを聞いて、メイシティーですか？政治の街をつくったでしょ。首都を移して？

【参加者】

ネピドー？

【水源師】

そう。ネピドー。そこに作って時間帯を変えたわけですよ。それで、政権は潰れなかったわけ。もし、そのまま居たら、必ず政権が潰れるくらいヤンゴンで大変なデモが起こったのだけれど、その予言を聞いてそこに移ったから、時空が変わって、そのまま政権が続いて、つい最近まで、この方がね、首相の座に着けなかった。着いてもまた北のイスラムと大変な戦争を起こして、すったもんだやっているけれど。という事なのです。そういう風に私達が考えて「これが良いだろう」と言ったって、それはそうなるかどうか全くわからない。

特にバチカンはそういう風なクロノバイザーとかね、世界最高の双眼鏡天文台で宇宙の一角のNIBIRUを見ているわけです。1640年代から分かっているけれど、つい最近まで絶対伏せていたわけ。結局、「7つの封印で天から星が降ってくる」と。それを実現させたかったわけです。つまり隕石ね。ダッダッダッダッダーツと降り注ぐ。私の予言が言ってるのは正解だと。

という風にスメリアカルチャーは昔からそうして人の心をコントロールしていたみたい。だから、私達は何時でも「考える輩、今は考えない輩????」と言ってね。フラーフラーっと。何

時でも、こっちに引っ張られ、あっちに引っ張られ。というのは見えない様にされているから。だからそこで、ではどういう風にして生きて行けば良いかと。やっぱり、「全く最も正しく上手くいっているのは、お釈迦さまの教えだなあ」と。これが全く正しい。これ以外の教えは、私には見えませんね。

カソリック協会に行っても、瞑想は教えませんよ。365日ちゃんと決まった教科があつて、「今日は何話す」と。その繰り返し。その中だからね、瞑想とかそういう事は一切ないから、それを繰り返すだけだから。心がなかなか進化出来ない。後は自分でね、マザーテレサみたいにジーッとこう神に祈りながら、心を進化していくというのは、聖書の中には聖者の言葉が書いているからね。そこで心が進化して共鳴していくのだと思いますよ。

だから、こういう風にお釈迦さまみたいに、正式に「こうすればこうなる」という教えは、仏教以外には私には分からないですね。殆ど後は皆まやかしですよ。「7年これをやれば、必ず進化する」とか「人と付き合ったらいけない」とかイスラムの一つの行法。それは、インドのヨギの修行は分からないけれど。あれはやっぱり何千年と続いているから、何かあるのでしょうか。一般的には私にはこれ以外(仏教)の教えしか、分からないですね。色んな人と話をしてきたけれど、色んな行者と話したけれど。ま、そういう事で、何か質問ありますか？

生活の中で心がブレない様にしていくのも瞑想の一つ《怒りが出たら我慢！》

【参加者】

初歩的な質問ですが、瞑想に対する心構えについて教えてください。

【水源師】

そうですね、あんまり考えない事ですね。瞑想と言っても、座るだけが瞑想ではないし。ただ、淡々と歩いたり、考えないで歩いたりとか。くよくよ考えないで仕事を淡々としていくとか。そういう事も瞑想の一つだと。生活の中で心がブレない様にしていくのも、瞑想の一つだけでも、人間関係で非常に難しいと思います。特に素直に清廉潔白でスーッと生きている人を見ていたら、何か邪魔しに来ると思いますよ(笑)。「何で、こいつ何の問題も無くスイスイと生きているのか？」という風に見えるみたい(笑)。ね？だから難しいんです。そういう生活もしなきゃいけないし。だから私はいつも付き合わない。仕事、人と顔を接しない部署ばかりを見つけて、なんとかこう(笑)。うまいこと逃げ回って。だけどやっぱり、皆の中で生きていけば、ショーマンシップがなければやられるからね(笑)。特に政治家の世界は大変だと思いますよ。右左も何を言っているか分からない行動をしなければ、まともに言えばすぐにやられてしまう。はい。何かありますか？

【参加者】

生活の中で心がぶれない様にしていくということですが、突然、突発的に怒りが込み上げて来て…。

【水源師】

それは、若いから誰でもそうなりますよ。ならないほうがおかしいくらいで。結局そういう事で、その力がスポーツとか野球とかサッカーとか、ワーツ。そこは良いのだけれども、普通の世界でね、若いから、そういう事に出会うから。そこが非常に難しいところなのです。ただそこで出来る事は、やっぱり私の場合は植物を育てるとか花を育てるという時間帯があるからね、そっちの方でこうやって気を回したり、動物と一緒に遊んだりとか。

ところが、まともに逃げないなら結局病気になるくらい大変な思いするから。だから出来るだけ、付き合わない部署とか(笑)。クルクルと。出会えないような所で生きていたから良いけど。そこがやっぱり一番の問題でね。そこでやっぱり、我慢しかないですね。如何に我慢するかと。腹が立って病気になるくらいだけど、そこで我慢しかないと思います。そこで爆発されたら、もっと悪くなるし、仕方ないです。ここは。デバダッタにくつつかれるみたいに仕方ないです。何とかそこを解決していくしかないです。で、そのうちに段々と薄れて行く。

正しい人を馬鹿にして笑わせるという事が良くない事

【参加者】

ネットで仏教について調べていたら、原始仏教のサイトがあって、「お笑い芸人は地獄に落ちる」とお釈迦さまが言われたと書いてあったのですが、それは本当なのでしょうか？

【水源師】

これはダンマ・パダだったかな。法句経の中にも書かれているけれど、ある天才的な漫才師が、「私はこれだけ人を楽しませて笑わせたから、次の世はどういう所に行きますか？」と、「これだけ皆さんを楽しませたから」と言う事で聞かれたわけ、お釈迦さまが。そしたら「お前は地獄に落ちるよ」と言われた。その事だと思います。それは大乘の経典にもあります。

原始仏教、根本仏教、始まりの仏教というけれど、「根本仏教」という言い方が正しいでしょうね。というのは原始と言ったら、原始人とかね、そういう意味合いがあるから、ちょっと根本仏教と言った方が良い事であって。そうでなければ、ネアンデルタールみたいなそういう言葉で。もし南伝の人に話した場合には、ちょっと誤解を受けると思う。南伝の人は怒らないけれど、そういう事に対して。「根本仏教」と言った方がまだ、具合が良いのではないかと私は思う。

【参加者】

お笑い芸人だから地獄に落ちるといよりは、例えばお笑いで稼いだお金で人々に良い事したりとか、またそういう事をしていると変わってくる？

【水源師】

結局、何故そう言われたかと私が思うには、正しい人を馬鹿にして笑わせて、そういう漫才師はゲラゲラと言う事をよくやるでしょう？そういう事でそうだと思いますよ。だから、まともな事で笑わせて、ユーモアだったら良いのだけれども、良い人を中傷するみたいにやったらね、やっぱり良くないと思いますよ。

というのは昔ね、日本とアメリカが喧嘩したときに、よくアメリカでは非常に中傷な事を言うわけですね。それで皆ゲラゲラゲラゲラ笑うわけ。そういう事だと思いますよ。逆にこっちの方は、アメリカとかそういう人達を、またこっちで漫才で、正しい人をゲラゲラと。多分、人間は皆一緒なのです。政治的に利用されて、皆ワイワイワイワイと。それを先導する、旗振る漫才師があるでしょう。その事だと思いますよ。ただ、笑わせるという事ではなくてね。多分その事だと思いますよ。動物にしても、ちっともおかしくないのに、動物の鼻はこうなってみんなゲラゲラ笑うと。そういう風に持っていく事であって、動物の鼻がポーンとなっているのは当然の事で、象さんとか、何にもおかしくない事であって。それをわざわざ「おかしい」みたいな事を言って、皆が「そうだそうだ」という風に持っていく事だと思います。中傷によるお笑いだと。人間はよくそれが大好きなわけです。

つい最近も、昔ね、蚊を退治するためにお父さんの頭を鉞で割ったという話をしたでしょう。それがアメリカで、つい最近、これ日本の話ではないかな？ゴキブリあるでしょ。ゴキブリを退治するのに、火をつけて家を燃やして3人殺したと！だから、言ったでしょう。人間は変わらないのですよ。遠い昔にね何故お父さんのピカピカ頭が痛いから、息子に「鉞でこの蚊を退治してくれ」と。息子が鉞でバチンとやったらバチンと割れて死んだでしょう？皆笑うでしょう。確か日本の話だと思いますよ。ゴキブリを殺すのに火を点けて、そしたら家が焼けて3人死んだと。これが私達の本当姿なのです！だから、あなた達は絶対にしないよ(笑)。虫も殺さないし。

心を磨いて行けば「一生命体も大切であるから、殺してはいけない」と分かる

ただ救いは、こうして私達が座っているでしょう。これが凄い事なのです。ジャータカ物語おはなし、おかしいでしょう？本当におかしいでしょう？それが「あら、これよく話に出るな」と。だから、本当の話なの。書かれている事は、空中を飛んだりとか。本当について最近まで、ミラレパさんは空中を飛んじゃうわけです。禅のお坊さんも、本当に山で修行したら空中を飛んでしまうわけ。だから南伝のお坊さんも飛んでしまう。それだけの身体がね、変わってしまうみたい。さっき言ったように心で磁場を変えてしまうみたい。心がそうなるからスッと飛んで行ってしまいたい。飛べると思ったら飛んでしまいたい。それだけ心というのは凄いものです。

だから、宮殿に夜入って行ったりとか、さっきあった様に。それで、捕まると思ったら、ピューッと空中に飛んで行ってしまふ。王様が怒ってしまつて、全部お坊さんを追放して、ブラーミンも追放したら、国が滅茶苦茶に荒れてしまつた。という基本になる人が居なくなってしまうからです。

だから今、中国の最大の問題は、道徳がなくなったという事。というのは、金、金、金で、物

質思想で、3つか4つの子供がね、車に轢かれても誰も助けようもしない。中国で大問題になったわけです。昔はそういう事は考えられないのに。それで中国政府も心という事を非常に重視し始めているみたいです。これではやっていけないと。今アメリカでは、ちょっと何かしたら、まず殺してから話を聞く。ボンボンボンと撃ち殺す。だから皆怖がっているよ、アメリカの方で警察に止められたらもう殺されるのではないかと思ってビクビクしますと言っていました。

だから、そこにはね、徹底的に言う事を聞きなさいと。聞かないものは完全に悪であるという考えがあるから。警官が裁判官であり、死刑執行人であり、判事であり、大統領より偉いわけです。大統領が人を殺したら、すぐに大変な事になるよ、そんな事したら社会がつぶれてしまいます。それだけもうアメリカ社会は狂ってしまった。一警官がそれだけの権力を持ってしまった。

そこで、ちゃんと心を教える先生がいれば良いのだけれど。結局神の教えは、神、神、神が全てしてくれると。神を願うだけで、神様が何かしてくれるからという事でこう祈るのだけれど、ボンボンボンと人を殺さなくても、「あ、これは神がやったことである」となる。本当にそうなの。神が因縁でこうなったという事になる。そんな神様はいないのだけれど、もう心が作り上げてしまう。そういう風に自分の考え方で決めてしまいます。

ところが心を磨いていけばね、「やっぱり一生命体も大切であるから、殺してはいけない」と、そうなるでしょう？どんな神様でもそう思うよ。ところが、「これは悪いから殺してもいい」と。そう簡単にいかないと思うよ、人間の場合は動物でも何でも悪いものはすべて破壊するのが良いことだと教えられている。

そこで、私達が何時も思うのは「肉を食べていいのか？」「魚食べていいのか？」と。この兼ね合いになりますね。でなければ、サプリメントで生きるしかないし。宇宙人はサプリメントでいいのか？となる。そしたら、その文明を見たらみな機械的になってしまうね。機械的に身体が劣化してしまうのですね。特に一番の大問題は、私たちは女性と男性がいるから、愛という事についての現場に出会えるけれども、そういう機械的になってしまったら、全部コントロールされてしまうからね。特に試験管ベイビーと。昆虫みたいに。ほとんどアリとかハチの世界になっていくみたい。という非常に機能的になっていくわけです。だから、オーストラリアではチップを入れて、チップを入れるって、ここに(身体に)。アメリカの兵隊ももう入れられるみたい。あとで取るのか知らないけれど。なんか嫌ですね。そういう風にもう機能、機能ばかり言っていたらそうになってしまう。

9.11、八百長経済、何処で破たんするか、戦争で行くかと言うのがアメリカの現実

【参加者】

アメリカはもう財政破綻しているという話ですが、アメリカ人は知っているのですか？

【水源師】

知っている。

【参加者】

そうだとしたら、どうして大統領選挙で財政破綻していることが争点にならないのか？

【水源師】

まあ、メディアなのでしょうね。メインストリームメディアといって、もう完全にコントロール。やっぱり、民主主義は本当の情報によって正しい行動を起こせるけれども、そこで間違った情報ばかり流されたら、それが本当だと思って行動するから。特に今「911」は、誰でも言えるけど、「実際、科学的に絶対あり得ない」と。というのは、アメリカの建築業界の建築技師達が「これは絶対にあり得ない話だ」と。ところが今でも法的には飛行機がぶち当たって崩れたと。つい最近、FBIの写真で追突した後のペンタゴンの写真が出たわけです。ところが飛行機の形が一つもない。ただ穴がボーンと開いて。それでも騒ぐことがない。これが現状。

だから特に、アメリカの経済破綻、プエルトリコが昨年デフォルト(財政破綻)して、利子を全然払わないという。こういう情報を日本で聞いた事あります？アメリカでも出ているのだけれど、どういう事が分かっていないみたい。5月1日、今度これによってプエルトリコ自体をその債権を持っている人が売り払えるわけなのです。ところが、国債の場合は企業ではないから、売れないわけ。それはゼロ。

それをアメリカのFDRというのは、中央銀行ですね、連邦銀行、あれは個人の会社なのです。国の中央銀行ではないわけ。12の個人の家族が持っているわけです。それぞれ。ニューヨークFDR、シカゴFDR、ワシントンDCのFDR。あれは個人の持ち物であって、全然国家の中央銀行ではないわけ。それでリンカーン大統領が「いや、これはおかしい」と中央銀行を作ろうとしたら、その後ボーンと暗殺。

だから、こういう事を経済の専門家の2008年の経済破綻(リーマンショック)の事を予言した人達が数名いるわけ。後は全部「OK」だと言って、この数名の人達の話は私はよく聞いているわけです。ジェラルド・セレンテとかね。それからUSウォッチドッグ・クレイグというそういう人とか。こういう人達はCNNとかそういう所で働いたけれど辞めて、個人で情報を流しているわけ。本当の事。だから、そういうところの情報を聞いていくから、そういう人達はポンポンと情報を流してくれました。

今、ロシアと中国が金本位で貿易し始めたわけ。ところがそれをやられたら、アメリカは困るわけ。というのは金を不当に抑えているわけで。金の1オンスと株のあれ(価値)は一緒なわけ。代価。ところが、金1オンスが大体1200ドルでしょう。アメリカの株のダウが今2万ドルになっているでしょう？だから、その価値が出なければいけないわけです。实体经济としては。

ところが、もう2京2000兆円の負債を持っているから、デジタルマネーでやっているわけ、コンピューターマネー。ペーパーマネーはたった3%。その中の金はもっと小さくて、そのまた3%くらいしかないから。それだけ、水増したわけですよ。それをどうしてやっていくかと言

ったら、金価格を抑える事しかないわけ。八百長でね。だから実際に日本円で金価格は大体 5000 円くらいなの。4900 何ぼ。ところがプラチニウムは何時でも、金より 10%か 20%高いの。それが 3900 円かな 3700 円くらいなっている、1 グラム。という風に、実体経済を見ていけば、もう非常におかしな事が発生しているわけです。

【参加者】

金が上がって来て、当然なのではないですか？」

【水源師】

いや。プラチニウムの方が、生産とか経費とか色んな事を考えたら高いのが当然だけれども、金がそれ上がったという事は、それ位のデマンド(需要)があるわけ。と言う事は、結局、ロシア、中国が今、金本位制で出来るだけの金を持っているみたい。

安倍さんはロシアに飛んで、何故ロンドンに飛んだのか分かりますか？ロンドンは金のディーラーシティなわけ、お金の街なわけ。心を押さえる所がローマのバチカンなわけ。ワシントン DC・ペンタゴンが軍事力。これ 3 つが、スリーラディアル(Tripartite という秘密結社)と言ってね、そういう仕組みになっているわけです。その 3 つの仕組みで世界を動かしているわけ。

ところが、今、この世界が破綻し始めているでしょう。それは嫌だという事で BRICS (Brazil, Russia, India and China, South Africa) が出来て来て、それを一生懸命、今潰しに掛かっているけれど、本当の力に負けていっているわけ。特に今度インドが急速にのし上がって来ている。外貨準備からテクノロジーから。インドがね、非常に低い GDP だったけれど、今度イギリスを追い越して第 5 位に上がっているくらいになったわけです(第 3 位になると言っています)。実体経済で世界は今、急速に変わり始めている。

という風に、結局宗教家はね、言葉だけで心の痛みとか、そういうのはもちろん良いのだけれど、心の痛みは何処から出て来るのか？家は買えない、食べ物は食べられない、そのおかげで家が潰れると。ところが家があつてちゃんと食べ物を食べられて、皆豊かに暮らしたら、そういう事、心の痛みと言うのは、殆ど消えさると思いますよ。

だから結局、経済がしっかりしていなければね。お米だけで生きていける国は、それで良いわけ、ミャンマーみたいに。働くのはラジオとかテレビを買うために、出て行くくらいで。後は食べられてお経を読むからそれで良いと言っているわけ。チベットの山奥でもね、やっぱりバターミルクを飲んで、ヨーグルトを食べて、お経を読んでいるわけ。それでも本当に素晴らしい生活だと思う。ところが、車買うとかね、外国に行くとなったら、今度はお金を稼がなきゃいけないでしょう？

そういう事で、それを小売りに上手く渡す仕組みだったら良いけれど、今度、車売るとか、何とか買ってくれとか、つい沢山買ってしまって。今アメリカでは、クレジットカードの莫大な借金、借金で大変みたい。それだけで何とか食いつないで行くから、さっき言った様に、莫

大な架空経済になっているわけです。実体がなくて、何時破綻するか分からない。ところがもう実際は破綻しているわけです。それを何とかコンピューターマネーでね、「はい、はい」と言ってね。だから、今回アメリカ政府がね、働いている人にお金が払えないわけですよ。何とか1週間延ばした。その後の1週間どうなるか分からない。また水増し、水増しか。

ま、分かったようで分からない様な話で(笑)。実体はそうです。だから今、何処で破綻するか、戦争で行くか、国が分裂するか。アメリカ国民の話を知ったら、もうカンカンになっているわけです。ジョン・F・ケネディ、それから911、八百長経済。それでオバマが「チェンジ、チェンジ」って言ったら、悪い方にチェンジしてしまって。ドナルド・トランプが今度、一掃して綺麗にするとしたら、ところが逆にそっちの方にくっ付いてしまって、それで歴代大統領の中で、今最低の人気だと言っている。(支持率)44%で聞いた事もないくらい、100日目でもう下がってしまっている。

だから、今実際の話ではアメリカはどうなるか分からないよ。もうアメリカ人に話を聞いたら、怒り心頭で滅茶苦茶に怒っているよ。こっちの日本のテレビでは良い事を言っているけれど。実際にそこで生活している人達は、もう本当に頭に来ているみたい。話を聞いたら大変です。ところが、日本の方はまだね、何とかまあまあで、やっぱり仏教の力なのか、底力があるから何とか頑張ってここまで来ているものだから。



水源禪師法話集 72
(2017年4月29日 大阪合宿一日目)

2017年11月19日 発行

編集兼発行 一乗禅の会